



ザンビアの経済概況・月報(2018年4月)

主なマクロ経済指標	2017年	2018年
1. 人口 (百万人)	16.59(2016)	-
2. 人口増加率 (%)	3.00(2016)	-
3. 失業率 (%)	7.4(2014)	-
4. 平均寿命 (年齢)	51.1(男性)/54.4(女性)	-
5. GDP (百万米ドル)*1	21,064(2016)	-
6. GDP成長率 (%)	4.2(proj)	4.5(proj)
7. 一人当たりGNI (米ドル)	1,360(2016)	-
8. インフレ率 (%)	6.1(Dec)	7.4(Apr)
9. 消費者物価指数 (2009年=100)	201.18(Dec)	208.93(Mar)
10. 貿易収支 (百万米ドル)	-568.3	51.35*2
11. 対日貿易収支 (百万米ドル)	128.58*4	39.11*3
12. 輸出 (総額, 百万米ドル)	8,150.1	2606.12*2
13. 対日輸出 (百万米ドル)	179.54*4	54.41*3
14. 輸入 (総額, 百万米ドル)	8,718.4	2554.77*2
15. 対日輸入 (百万米ドル)	50.96*4	15.30*3
16. 経常収支 (百万米ドル)	-932(2016)	-
17. 対外直接投資 (百万米ドル)	37 (2016)	-
18. 対内直接投資 (百万米ドル)	469(2016)	-
19. 金・外貨準備高 (百万米ドル)	2,430(Dec)	2,430(Dec 2017)
20. 対外債務残高 (百万米ドル)	7,900(Dec)	7,900 (Dec 2017)
21. 為替レート (対米ドル)	9.53ZMW	9.48ZMW (Apr)
22. 主要政策金利 (現行, 年利%)	10.25 (Dec)	9.75 (Apr)

(*) 内の年月は、その年あるいは月の確定値／予測値。 ※小数点第3位以下四捨五入

*1	GDP at market prices (Current USD)
*2	2018年1月から3月までの貿易額。1USD=9.75ZMW (2018年3月までのザンビア中央銀行為替相場月平均)を用いて換算
*3	2018年1月から3月までの貿易額。1USD=113円 (2018年3月までの日銀基準外国為替相場月平均)を用いて換算
	<2018年3月> 主要輸出品目: 電解精錬用の銅陽極／精錬銅のワイヤー／銅陰極／粗銅／硫酸／発煙硫酸 主要貿易相手国(輸出): スイス 32.3%, 南ア 21.9%, コンゴ(民) 7.6%, 中国 7.3%, アラブ首長国連邦 3.8%, その他 27.1% 主要輸入品目: コバルトの酸化物及びコバルトの水酸化物／銅精鉱／コバルト精鉱／内燃機関用燃料／鉄及び銅のラチスマスト／軽油 主要貿易相手国(輸入): 南アフリカ 27.5%, コンゴ(民) 22.7%, 中国 13.9%, アラブ首長国連邦 4.7%, インド 3.9%, その他 27.3%
*4	1USD=112円 (2017年(平均値)の日銀基準外国為替相場)を用いて換算
	<出典> 1, 2, 5-7, 20: World Bank / 3: Zambia Labour Force Survey Report, 2014 (CSO & Ministry of Labour and Social Security) / 4, 16: The World Factbook (CIA) / 8, 9, 10, 12, 14: Monthly Bulletin (CSO) & EIU Country Report / 19, 21(2016): Country Report (EIU) / 11, 13, 15: 日本国財務省貿易統計 / 17, 18: UNCTAD / 21, 22: Bank of Zambia

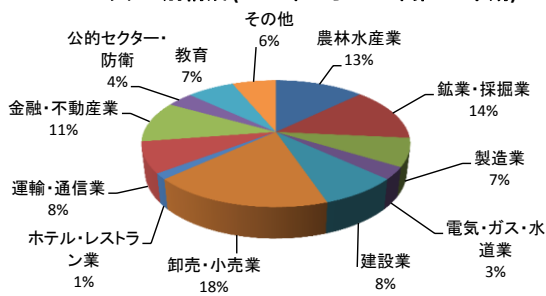
<ザンビアの税制度～鉱業関連～>

(出典: ザンビア歳入庁(ZRA), ザンビア採取産業透明性イニシアティブ(ZEITI))

- 法人税(Corporate/ Company Tax):** 35%。
ルサカ証券取引所に上場している企業は30%。
- 付加価値税(VAT):** 16%。
- 採掘権料 (Mineral Royalty):**
4-6% (ロンドン金属取引所(LME)の銅価格に応じて変動)。
- 関税及び消費税(Customs & Excise Duty):**
関税は商品(コモディティ)毎により、0-25%と異なる。鉱業の資本設備に関しては免税(ゼロ関税)。鉱石のまま輸出する場合には15%課税される。
- 源泉徴収税(Withholding Tax):** 15%。

※鉱業権を有する者は、採掘や鉱業関連の活動に必要とされる全ての機材に係る関税、消費税、及びVATを免除される。

GDPセクター別構成 (2016年から2017年第3四半期)



主要な経済ニュース(4月)

1. 2千900万クワチャ以上のGDP成長を記録 (Daily Mail, 4日)

小売業、貿易及び鉱業セクターの好業績により、ザンビアのGDPは2千900万クワチャの成長を記録した。ザンビア中央統計局(CSO: Central Statistical Office)が実施した予備調査によると、2017年のGDPは、2016年の2千160億クワチャから2千457億クワチャに成長することが予測される。総額の内、卸売り及び貿易産業が最高の19.1%を占めており、次いで鉱業及び採石セクターが14.8%を占めている。

2. ザンビア経済はトップ10圏内(Daily Mail, 6日)

スイスに本社を置く投資及び資産組織であるQuantum Globalは、アフリカ54か国の内、ザンビアを好調な経済8位にランク付けした。Quantum Globalの2018年アフリカ投資指標は、南部アフリカ開発共同体(SADC)加盟国の内、ボツワナと南アフリカに続き、ザンビアを3位にランク付けした。アフリカ内でのトップ10か国は、モロッコ、エジプト、アルジェリア、ボツワナ、コートジボワール、南アフリカ、エチオピア、ザンビア、ケニア、及びセネガルである。

3. 銅価格が上昇(Daily Mail, 6日)

対中国及び対米貿易の好調に伴い、国際市場における銅価格が、1トンあたり6,734米ドルまで上昇した。3月23日に記録した、1トンあたり6,532米ドルから3ヶ月ぶりの上昇となった。

4. ザンビアと日本は対外直接投資に関する交渉を実施(Daily Mail, 10日)

日本政府は、ザンビアの対外直接投資を促進し、日本とザンビアの投資関係を強化する、投資促進協定に向けた交渉を進めている。側嶋秀展駐ザンビア日本大使は、ザンビア経済が成長し、ザンビア政府が農業、観光業、製造業の発展に重点を置くことで対日輸出増大に繋がると述べた。

5. ザンビアの経済は安定及び成長している(Daily Nation, 18日)

ムワナカトゥエ財務大臣は、ザンビア経済は安定及び成長しており、「リスクフリー」であるため、ザンビアを投資先として検討するよう、投資家に対して保証した。また、債務持続可能性分析(DSA: Debt Sustainability Analysis)の要点は、国内外の金融市場関係者に公表されると発言した。

6. ザンビアが貿易黒字を記録(Daily Mail, 27日)

ザンビアは、今年2回目となる、6.3億クワチャの経済黒字を記録し、インフレ率は0.3%ポイント上昇した。ザンビア中央統計局(CSO: Central Statistical Office)は、この黒字は、非伝統的輸出品が66.2%の割合で増加したこと起因すると発表した。他方、シンイエンガ(Mr. Goodson Sinyenga)CSO局長は、ザンビアの3月の貿易額は、2月の貿易額の6.9億クワチャから8.9%減の6.3億クワチャであると述べた。

7. 経済は安定した状況(Daily Mail, 27日)

国際市場における銅価格は変動しているが、クワチャの取引額は1米ドル／10クワチャを下回っており、ザンビアのマクロ経済は引き続き安定な状態が続いている。シアメ(Ms. Kayula Siame)商業貿易産業次官は、今年1月以降、クワチャは1米ドル／10クワチャ以下で取引され、インフレ率は7.1%を記録し、利子率は30%以下であったと述べた。